

1. <<社会福祉専攻 社会福祉コース>> (社会福祉士受験資格+福祉科教諭一種教員免許状 (高校) モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門□☆◎ 情報処理演習Ⅰ☆*	2 4						2科目 6単位必修	
	健康教育 科目	健康・スポーツ☆*	2						1科目 2単位修得	
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*★ アメリカの文化と言語Ⅱ	2 2						2科目 4単位以上 修得	
	教養教育科目	文章表現☆ 心理学概論□◎△ 人体の構造と機能及び疾病□◎ 社会学概論□△ 教育学概論☆◎△○ 法学(憲法)☆* 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2						必修 5科目10単位 を含む 7科目14単位 修得	
キャリア開発 教育科目	教養基礎演習Ⅱ 教員基礎演習Ⅰ*	2 2	教養基礎演習Ⅲ 教員基礎演習Ⅱ*	4 4	社会福祉士養成演習Ⅰ□ 教員開発演習Ⅰ*	2 4	社会福祉士養成演習Ⅱ□ 教員開発演習Ⅱ*	4 4	必修 4科目12単位 を含む 8科目26単位 修得	
小計	30 単位		8 単位		6 単位		8 単位		52単位	
専門教育科目	専門基礎科目	社会福祉原論□◎☆ 高齢者福祉論□◎ ソーシャルワーク演習Ⅰ□☆ ソーシャルワークの基盤と専門職□☆◎	4 2 2 2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□☆◎ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□ 障害者福祉論□◎ 児童・家庭福祉論□☆◎♪※ 地域福祉論□※ 社会保障論□◎△ 公的扶助論□ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅱ□☆ ソーシャルワーク演習Ⅲ□ 保健医療□	2 4 2 2 4 4 2 2 2 2 2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□ 権利擁護と成年後見□ ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□ ソーシャルワーク基礎実習□ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎ ソーシャルワーク実習◎□ 社会調査法□	4 2 2 2 2 2 6 2	社会福祉運営管理論□ 更生保護□ ソーシャルワーク演習Ⅴ□ 2	2 2 2 2	26科目 66単位必修
		福祉関連	発達と老化の理解Ⅱ◎ 認知症の理解Ⅰ◎ 障害の理解Ⅰ◎ 身体構造と機能Ⅰ◎ 教育心理学◎△○ 介護概論◎	2 2 2 2 2 2						19科目
		教育	教師論◎△○ 教育課程論◎△○ 教育方法論(ICT活用含む)◎△○ 教育法規◎△○♪ 特別ニーズ教育論◎△○※ 総合的な学習の時間の指導法◎△○	2 2 2 2 2 2	児童生徒指導論(進路指導を含む)◎△○ 特別活動の指導法◎△○ 教育方法論(ICT活用含む)◎△○ 特別ニーズ教育論◎△○※ 総合的な学習の時間の指導法◎△○	2 2 2 2 2	教育相談(カウンセリングを含む)◎△○♪ 教育実習指導(中等)◎△ 福祉科指導法◎ 4	2 1 4	2 2	39単位修得
修得単位	44 単位		60 単位		35 単位		18 単位		157単位	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) □(社会福祉士受験資格)、☆(保育士資格 ☆必修 ★選択必修)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆(社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、■(第一種衛生管理者免許)、♪(スクールソーシャルワーカー)の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VII 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 教育職員免許状の修得に必要な科目については、「VII 資格取得の方法 4. 教育職員免許状の取得について」を参照すること。

教育職員免許状等資格の取得にかかわる科目については、資格課程登録をしていない場合は履修不可。

2. <<社会福祉専攻 介護福祉コース>> (介護福祉士受験資格+社会福祉士受験資格モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門◎ 情報処理演習Ⅰ*	2 4						2科目 6単位必修
	健康教 育科目	健康・スポーツ*	2						1科目 2単位修得
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*	2						1科目 2単位修得
	教養教育科目	文章表現 心理学概論□◎△ 人体の構造と機能及び疾病□◎ 社会学概論□△ 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2 2						必修 5科目 10単位修得
	キャリア開発 科目	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	介護福祉士養成演習Ⅰ■ 社会福祉士養成演習Ⅰ□ キャリア開発演習Ⅰ(教養)	2 2 4	介護福祉士養成演習Ⅱ■ 社会福祉士養成演習Ⅱ□ キャリア開発演習Ⅱ(教養)	2 4 4
小計	22 単位		4 単位		8 単位		10 単位		44単位
専門教育科目 社会福祉専攻 介護福祉コース	社会福祉Ⅰ□◎	2	社会保障制度Ⅱ□◎△	2	認知症の理解Ⅱ	2	介護総合演習Ⅴ	2	43科目 100単位必修
	社会福祉Ⅱ□◎	2	発達と老化の理解Ⅰ	2	障害の理解Ⅱ	2	医療的ケア実践論・演習	2	
	コミュニケーション論	2	発達と老化の理解Ⅱ◎	2	介護リハビリテーション論	2			
	社会保障制度Ⅰ□◎△	2	認知症の理解Ⅰ◎	2	介護家政・環境論	2			
	介護概論□◎	2	障害の理解Ⅰ◎	2	チームケアマネジメント論	2			
	高齢者介護論Ⅰ	2	身体構造と機能Ⅰ◎	2	生活支援技術・形態Ⅱ	4			
	コミュニケーション技術Ⅰ	2	身体構造と機能Ⅱ	2	生活支援技術・余暇	2			
	生活支援技術・基本Ⅰ	4	高齢者介護論Ⅱ	2	生活支援技術・家政	2			
			障害者介護論	2	生活支援技術・環境	2			
			コミュニケーション技術Ⅱ	2	介護過程Ⅱ	4			
			生活支援技術・基本Ⅱ	4	介護過程Ⅲ	4			
			生活支援技術・形態Ⅰ	2	介護総合演習Ⅲ	2			
			介護過程Ⅰ	2	介護総合演習Ⅳ	2			
			介護総合演習Ⅰ	2	医療的ケア論	2			
			介護総合演習Ⅱ	2	医療的ケア実践論	2			
		介護実習Ⅰ	2	介護実習Ⅱ	4				
				介護実習Ⅲ	4				
小計	40 単位		38 単位		52 単位		14 単位		144単位
専門教育科目 社会福祉専攻 社会福祉コース	ソーシャルワーク演習Ⅰ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅱ□	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□	4	社会福祉運営管理論□■	2	24科目 60単位修得
	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	更生保護□	2	
	社会福祉原論□	4	障害者福祉論□◎	2	権利擁護と成年後見□	2	ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎	2	
	ソーシャルワークの基盤と専門職□◎	2	児童・家庭福祉論□◎※	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2	
			地域福祉論□※	4	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎	2	
			公的扶助論□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク実習□◎	6	
			保健医療□	2	社会調査法□■	2			
修得単位	50 単位		54 単位		70 単位		30 単位		204単位

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注3) ■(介護福祉士受験資格 選択必修)、□(社会福祉士受験資格)、*(教職課程共通 *必修 ※選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」)△必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、◆(社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、◇(第一種衛生管理者免許)の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 介護福祉コースでは、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ、ソーシャルワーク演習Ⅳ、ソーシャルワーク実習は、4年次に履修すること。

注5) 介護福祉コースでは、社会福祉士受験資格科目の「社会福祉原論」は「社会福祉Ⅰ・Ⅱ」と、「社会保障論」は「社会保障制度Ⅰ・Ⅱ」と読替を行う。

注6) 他学科・他専攻・他コース科目等を履修する場合は、必ずしも他学科・他専攻・他コースの開講年次に履修する必要はない。

3. <<精神保健福祉専攻>> (精神保健福祉士受験資格+社会福祉士受験資格モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門□◇☆◎ 情報処理演習Ⅰ☆*	2 4						2科目 6単位必修
	健康教 育科目	健康・スポーツ☆*	2						1科目 2単位以上修得
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*★ アメリカの文化と言語Ⅱ	2 2						2科目 4単位以上修得
	教養教育科目	文章表現☆ 心理学概論□◇◎△ 人体の構造と機能及び疾病□◇◎ 社会学概論□◇△ 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2 2						5科目 10単位必修
	キャリア開発教 育科目	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ(教養)	4	精神保健福祉士養成演習Ⅰ◇ 社会福祉士養成演習Ⅰ□ キャリア開発演習Ⅰ(教養)	2 2 4	精神保健福祉士養成演習Ⅱ◇ 社会福祉士養成演習Ⅱ□ キャリア開発演習Ⅱ(教養)	4 4 4
小計	24単位		4単位		8単位		12単位		48単位
専門教育科目	専門基礎科目	社会福祉原論□◇◎☆ 精神保健学◇♪ ソーシャルワーク演習Ⅰ□◇☆ ソーシャルワークの基盤と専門職□☆◎	4 4 2 2	地域福祉論□◇※ 社会保障論□◇◎△ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ◇□ 障害者福祉論□◇◎ 精神疾患とその治療◇◎ 精神障害リハビリテーション論◇ 精神保健福祉の原理◇ 精神保健福祉制度論◇ 精神保健福祉実習指導Ⅰ◇ 精神保健福祉演習Ⅰ◇	4 4 4 2 4 2 4 2 2 2	4 4 4 2 2 2 2 2 2	2 4 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	24科目 68単位必修
	専門基礎科目	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□☆◎ 児童・家庭福祉論□☆◎♪※ 公的扶助論□ ソーシャルワーク演習Ⅱ□☆ 保健医療□	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	4 2 2 2 2	2 2 2 2 2	15科目 36単位修得
修得単位	38単位		44単位		40単位		30単位		152単位

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注3) □(社会福祉士受験資格)、◇(精神保健福祉士受験資格必修)、☆(保育士資格 ☆必修 ★選択必修)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆(社会教育主事 ◆必修 ※選択)、■(第一種衛生管理者免許)、♪(スクールソーシャルワーカー)の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VII 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 精神保健福祉専攻では、社会福祉士受験資格の取得に必要な科目(□)であるソーシャルワーク実習指導Ⅲ、ソーシャルワーク演習Ⅳ、ソーシャルワーク実習は、4年次に履修すること。

4. <<経営福祉専攻>> (社会福祉士受験資格モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門◎ 情報処理演習Ⅰ*	2 4						2科目6単位 必修	
	健康教育 科目	健康・スポーツ*	2						1科目2単位 修得	
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ* アメリカの文化と言語Ⅱ	2 2						2科目4単位 以上修得	
	教養教育科目	文章表現 心理学概論□◎△ 人体の構造と機能及び疾病□◎ 社会学概論□△ 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2 2						5科目10単位 必修	
	キャリア 教育科目	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ(教養) 社会福祉士養成演習Ⅰ□	4 2	キャリア開発演習Ⅱ(教養) 社会福祉士養成演習Ⅱ□	4 4	6科目20単位 修得
小計	24 単位		4 単位		6 単位		8 単位		42 単位	
専門教育科目	専門基礎科目	社会福祉原論□◎ ソーシャルワークの基盤と専門職□◎	4 2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□◎ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□ 地域福祉論□※ 社会保障論□◎△ 公的扶助論	2 4 4 4 2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 社会調査法□	4 2	社会福祉運営管理論□	2	10科目 30単位必修
		高齢者福祉論□◎	2	障害者福祉論□◎ 児童・家庭福祉論□◎♪※ ソーシャルワーク演習Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅱ□ 保健医療□	2 2 2 2 2	権利擁護と成年後見□ ソーシャルワーク演習Ⅲ□ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□ ソーシャルワーク基礎実習□	2 2 2 2 2 2	更生保護□ ソーシャルワーク演習Ⅴ□ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎ ソーシャルワーク実習□ ソーシャルワーク実習□	2 2 2 6 2	16科目 36単位修得
	専門展開科目 (◎程度)	社会福祉経営論 暮らしと経済 経営学(非営利組織の経営含む) 福祉と経営Ⅰ 福祉と経営Ⅱ	2 2 2 2 2	医療経営論 会計学 簿記 マーケティング論 社会政策論 金融論	2 2 4 2 2 2	経営管理論 経営組織論 企業統治論(非営利企業を含む) 経営戦略論 開発経済論	2 2 2 2 2	人事管理論 起業経営論	2 2	18科目 38単位必修
修得単位	42 単位		44 単位		34 単位		26 単位		146 単位	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) □ (社会福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ☆選択)、◎ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆ (社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、■ (第一種衛生管理者免許)、♪ (スクールソーシャルワーカー) の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VII 資格取得の方法について」を参照すること。

5. <<心理福祉専攻>> (認定心理士+公認心理師モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	基礎演習Ⅰ	1	基礎演習Ⅱ	1				5科目10単位 必修
		心理学入門☆	2						
		社会福祉入門	2						
		情報処理演習Ⅰ*	4						
	健康教育 科目	健康・スポーツ*	2					1科目2単位 修得	
	言語 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*	2						2科目4単位 以上修得
		アメリカの文化と言語Ⅱ	2						
	教養教育 科目	文章表現	2						必修 4科目8単位 を含む 6科目12単位 修得
		心理学概論□◇◎△☆	2						
		人体の構造と機能及び疾病 □◇◎△	2						
社会学概論□◇△		2							
統計学		2							
教養基礎演習Ⅰ	2								
キャリア 科目	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ(教養)	4	キャリア開発演習Ⅱ(教養)	4	必修 4科目14単位修得
小計	29 単位		5 単位		4 単位		4 単位	42 単位	
専門基礎科目	社会福祉原論□◎	4	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	社会福祉運営管理論□	2	10科目 30単位必修
	ソーシャルワークの基盤と専門職□◇◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□◇	4	社会調査法□◇	2			
			地域福祉論□※	4					
			社会保障論□◎△	4					
			公的扶助論	2					
専門展開科目 (心理)	心理学統計法◎☆	2	社会・集団・家族心理学(社会・集団)◎☆	4					6科目 22単位 必修
	発達心理学◎☆	4	心理学実験◎☆	4					
			臨床心理学概論◎☆	4					
			知覚・認知心理学◎☆	4					
心理学を活かしたキャリアデザイン	2	学習・言語心理学◎	2	教育・学校心理学◎☆	4	心理実習◎	2	公認心理師 20科目48単位 修得 + 5科目12単位 修得	
		精神疾患とその治療◇◎△	4	心理学的支援法(演習)◎☆	2	心理学研究法演習Ⅱ	2		
		心理学的支援法(基礎)◎	2	障害者・障害児心理学◎☆	2	卒業研究	4		
		心理学を活かしたキャリアマネジメント	2	心理学研究法◎◎☆	4				
				心理的アセスメント◎☆	4				
				神経・生理心理学◎	2				
				健康・医療心理学◎	2				
				産業・組織心理学◎	2				
				司法・犯罪心理学◎	2				
				感情・人格心理学◎	2				
				社会・集団・家族心理学(家族)◎	2				
				心理学的支援法(心理療法)◎	2				
				福祉心理学◎	2				
				関係行政論◎	2				
				心理演習◎	2				
				公認心理師の職責◎	2				
				心理学研究法演習Ⅰ	2				
修得単位	43 単位		47 単位		50 単位		14 単位		154 単位

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) □ (社会福祉士受験資格)、◇ (精神保健福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ☆ 選択)、◎ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆ (社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、⊕ (公認心理師受験資格)、☆ (認定心理士資格)、■ (第一種衛生管理者免許)、♪ (スクールソーシャルワーカー) の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。